現行の健康保険証廃止反対！

署名にご協力ください

(福)尾張健友福祉会　事務局長　村山　真理子

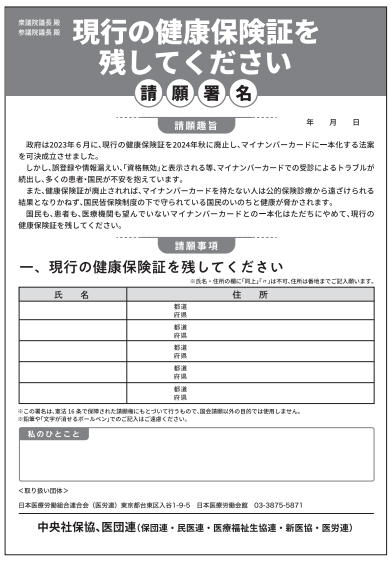
特別養護老人ホーム・ちあき、ちあき第二には現在、計58名の入居者が暮らしています。定期受診や急な受診に備え、ほぼ全員の健康保険証を金庫で保管しており、週に10名ほど、看護師が付き添って受診しています。

マイナンバーカードの作成は「任意」であったはずですが、政府は当初2024年の秋にはマイナンバーカードに医療情報を紐づけるマイナ保険証に切り替えるという方針を出しました。

さまざまな情報が紐づけられたマイナンバーカード。紛失や漏えいがあったら誰が責任を取るのでしょうか。入居者のほとんどは自分で暗証番号を入力することが難しく、受診に付き添う複数の職員が暗証番号を管理することには大きなリスクがあります。

また、「暗証番号の設定が不要なマイナカードの交付を検討」との案も出されていますが、介護が必要な高齢者のプライバシーが守れるのでしょうか。これまでのように保険証として容易に預かることはできません。

マイナ保険証への一本化ではなく、「これまで通りの健康保険証もなくさないで！」と強く国に求めます。



常議院議長殿
参議院議長殿

現行の健康保険証を残してください

請願署名

請願趣旨

年　月　日

政府は2023年６月に、現行の健康保険証を2024年秋に廃止し、マイナンバーカードに一本化する法案を可決成立させました。

しかし、誤登録や情報漏えい、「資格無効」と表示される等、マイナンバーカードでの受診によるトラブルが続出し、多くの患者・国民が不安を抱えています。

また、健康保険証が廃止されれば、マイナンバーカードを持たない人は公的保険診療から遠ざけられる結果となりかねず、国民皆保険制度の下で守られている国民のいのちと健康が脅かされます。

国民も、患者も、医療機関も望んでいないマイナンバーカードとの一本化はただちにやめて、現行の健康保険証を残してください。

請願事項

一、現行の健康保険証を残してください

※氏名・住所の順に「同上」「〃」は不可。住所は番地までご記入願います。

氏　名	住　所
	都道府県
	都道府県
	都道府県
	都道府県
	都道府県

※この署名は、憲法16条で保障された請願権にもとづいて行うもので、国会請願以外の目的では使用しません。
※記載や"文字が消せるボールペン"での記入は、ご遠慮ください。

私のひとこと

＜取り扱い団体＞
日本医療労働組合連合会（医労連）東京都台東区入谷1-9-5　日本医療労働会館　03-3875-5871

中央社保協、医団連（保団連・民医連・医療福祉生協連・新医協・医労連）

職員が憲法学習会

平和憲法がいきる社会へ

職員育成委員会の主催で、8月23日に主任以上を除く入職4年目以降の職員が、憲法について学びました。講師に、明日の自由を守る若手弁護士の会でも活躍する水谷陽子弁護士を招き、「平和憲法がいきる社会へ」と題して話していただきました。

平和憲法をまもる

平和憲法と聞くと9条を思い出しますが、講演では、9条以外にも、13条の「個人の尊重」や25条の「健康で文化的な生活」、21条の「表現の自由・知る権利」などで、私たちは自由に発言でき、自分らしく生きることが保障され、平和に暮らすことができます。

日本国憲法は国会議員や裁判官など権力者が守るもので、国民には生まれた時から安全で健康的に「その人らしい生き方」を追求できる権利を保障していると話がありました。

しかし、いま日本政府は国民の人権を制限できるように憲法を変え、自分たちにとって都合の悪い縛りを外そうとしています。もし憲法が変えられてしまえば、戦争に関わることが最優先され、国民の権利が保障されなくなってしまいます。

憲法には、国民の権利は「国民の不断の努力によって保持しなければならない」との条文もあり、安心して暮らせるように声を発することが大事と水谷弁護士は呼びかけました。

自分にできること

講演の後、参加者はグループに分かれて、平和憲法を守るために自分にできることを話し合い、「署名の取り組み」や「選挙で投票すること」「ニュースや新聞で情報収集する」などの意見が出されました。

また、「医療費や生活費が増えて苦しくなり、税金などが軍事費として使用されそうで怖い」「もし戦争当事国になると、物品、施設、役務の提供により、安心して暮らせなくなってしまう」との感想も出ました。

講演の中で「選挙」や「署名」といった言葉が出ていないにもかかわらず、こうした取り組みが出されたことから、継続して学習してきたことが実を結んでいると感じる研修となりました。

原水禁世界大会と福島第一原発視察報告

8月23日、原水爆禁止世界大会報告会と、福島第一原子力発電所視察報告を同時に行ないました。職員を中心に46名が参加しました。

原水禁大会報告では、代表4名が今も残る負の遺産を目の当たりにし、それぞれ感じたことを報告しました。核兵器廃絶に向け声を上げていくこと、伝えていくことの大切さを呼びかけました。

原発視察報告では、東電担当者との懇談内容について、ALPS処理水※は飲めないと回答されたことなどを報告。地元の人に寄り添うような気持ちがないと感じたことを伝えました。

※ALPS処理水　多核種除去設備「ALPS」で、原発建屋内の放射性物質に汚染された水を人体に影響がないと思われる基準以下まで浄化処理した水

健友福祉会だより

ホームページ http://www.chicki.com/fukushi

いなり寿司に会話はずむ

特養ちあき・特養ちあき第2

特養ちあき・特養ちあき第2では8月7日、利用者のみなさんと職員で、いなり寿司を作りました。栄養管理委員会担当の発案により、馴染みのある行事食を作ろうと、いなり寿司を選びました。

利用者のみなさんは張り切って、「昔は行事のときなんかによく作ったよ」と田植えや花見の時の話を楽しそうに話してくれました。久しぶりに作ったとは思えない手慣れた様子で、次々といなり寿司を作っていました。

酢飯を揚げに詰める量も、多く入れる人・少なく入れる人など利用者さんの個性が出ました。「あんたのは上手にできてるね」「ごはん、たくさん詰めたから、私のは丸くなっとるわ」など、出来上がったいなり寿司を見比べる時間も楽しめました。

そして、お楽しみの昼食時間。みんなで一緒に作ったいなり寿司を「おいしい」と口々に言いながらいただきました。利用者・職員が一体となって楽しめた行事になりました。

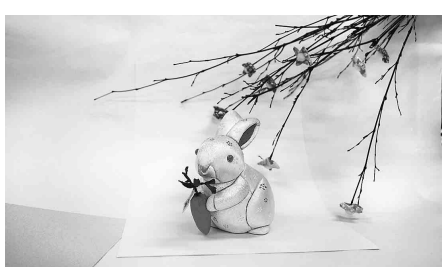
特養ちあき
介護福祉士　尾関　真次

社会福祉法人尾張健友福祉会
ケアハウスちあき／地域交流スペース
デイサービスセンターちあき
藤が丘デイサービスセンター
介護保険サービスセンターちあき
岩倉小規模多機能ホーム・ちあき
岩倉デイサービスセンター・ちあき
特別養護老人ホーム・ちあき　第一　第二
萩原小規模多機能ホームちあき
萩原グループホームちあき
電話番号・ＦＡＸ番号は５面をご覧ください。

新年号に掲載する作品募集

絵手紙、書画、写真、編み物・オブジェ、何でも大歓迎。ふるってご応募ください。

締め切り　11月末日



問い合わせ　尾張健康友の会
☎0586－76－8312

ボランティア大募集
NPO法人　生活助け合い
ねこの手ネット
●外出支援の有償ボランティアです
●女性ドライバーもいきいき活動しています
●定年後の生きがいづくりに！
少しでも興味のある方は、お問い合わせください。
大西・藤嶋
☎0586(81)1090